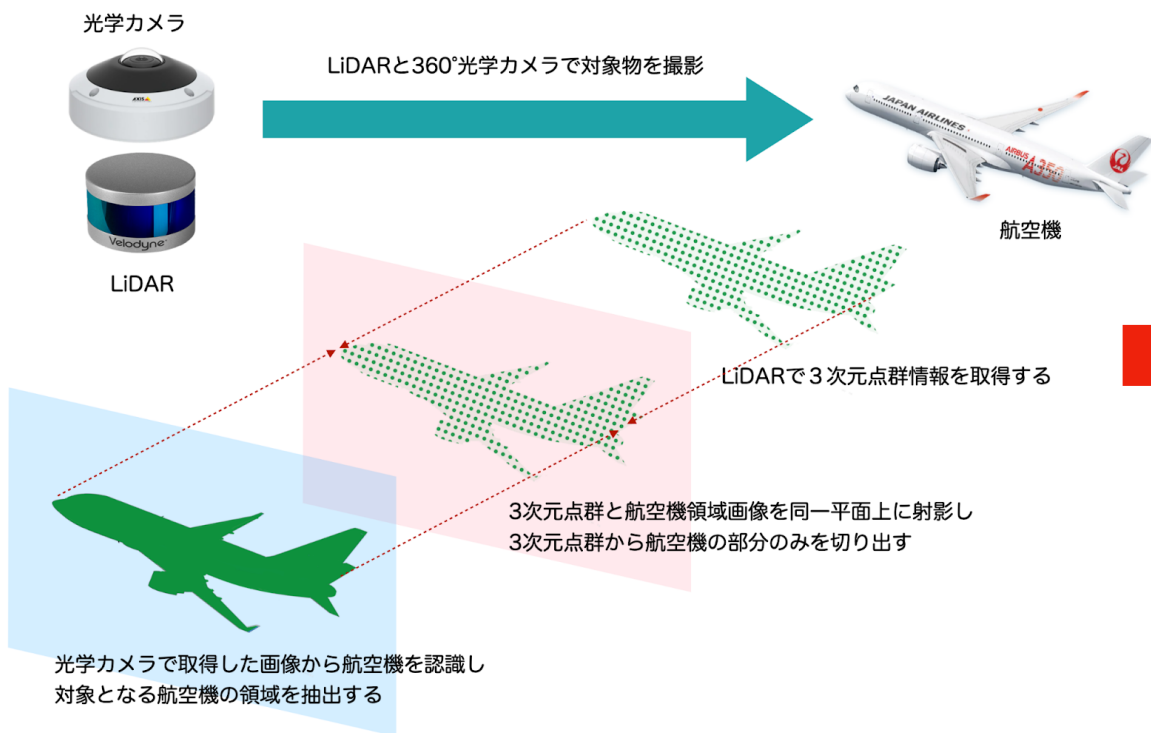


各種センサーからのデータを元に、空港制限区域におけるサービスレーンの車両の進行・停止判断を行うAIを開発するための実証実験を実施し、将来的には既存の自動運転システムを補完する技術としてライセンス提供を行う。空港業務のなかでも特に労働力不足が深刻化している地上支援業務の省力化・自動化が強く求められている。地元大分の大分空港・宇宙港への適用も視野に入れる。また、サプライチェーンの見直しにより物流拠点の整備は地方にとって重要な課題と認識しており、運搬業務全般の省力化・自動化支援への展開も視野に入れている。

【構成図】

<第1フェーズ>



<第2フェーズ>

航空機の画像認識
認識すべき航空機の距離
速度検出
進路予想
Deep Learning による進行可否判断
etc



車両上にセンサーを設置して検証

<p>事業実施主体 (コンソーシアム構成員)</p>	<p>株式会社APC、株式会社JALインフォテック</p>
--------------------------------	-------------------------------